

報道関係各位

平成29年10月16日  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
スポーツ振興事業部

スポーツくじ(toto・BIG)理念広報 新WEBムービー&インタビュー  
**フィギュアスケート 羽生結弦選手×ピアニスト 松田華音さん 特別対談！**  
世界を知る2人が赤裸々に語る、ショパン『バラード第1番』  
スポーツ応援サイト『GROWING』にて本日公開！

独立行政法人日本スポーツ振興センターは、スポーツくじ(toto・BIG)理念広報の新WEBコンテンツ『一つひとつの音に想いをのせて、全身で楽曲を奏でる』を、本日10月16日(月)から、スポーツ応援サイト『GROWING すべてのスポーツにエールを』 by スポーツくじ(toto・BIG)で公開いたします。

今回の企画では、フィギュアスケート・羽生結弦選手と、同じく世界を舞台に活躍するピアニスト・松田華音さんがご出演。競技や演目に関する様々なエピソードを披露いただきました。



対談に先立って、松田さんによるショパン『バラード第1番』の演奏も実現。この曲は、羽生選手にとっては、今季3度目の採用となったショートプログラム楽曲、松田さんにとっては、地元香川県のリサイタルでも演奏し、デビューCDにも収録された「思い出の曲」とのこと。圧倒的な演奏の終了後、羽生選手からは「すいません、汗かいたので。今、頭の中でずっと(ショートプログラムの演目を)やってたんですよ。緊張したー！」と、一旦カメラを止めるようお願い出るような一幕もありました。芸術とスポーツ、異なるフィールドで活躍する二人の若き才能が、「表現」について語り合う様子をぜひご覧ください。

スポーツくじ(toto・BIG)では、くじの収益が、世界で活躍するアスリートの活動などにも役立てられていることを発信していきます。

◆スポーツ応援サイト『GROWING すべてのスポーツにエールを』 <http://www.toto-growing.com/>

◆羽生結弦選手、松田華音さんご出演コンテンツ

[前編] [http://www.toto-growing.com/interview29\\_1](http://www.toto-growing.com/interview29_1) [後編] [http://www.toto-growing.com/interview29\\_2](http://www.toto-growing.com/interview29_2)

### ■羽生結弦選手からのコメント

「自分のスケートの芸術性の原点は、ロシアのきめ細かい文化だと思っています。そうした、自分が忘れかけていた原点を今回の対談を通じて思い出すことができ、とても有意義でした。松田さんのお話を伺って、6歳でモスクワに親子で出向かれ、現在の活躍に至る、この勇気にも感銘を受けました。」

### ■松田華音さんからのコメント

「表現力、技術的なこと、そして体調管理、全てを整えて氷の上で全身全霊で成し遂げていく集中力の高さは、改めて想像を超えるものであり、心を打たれました。まっすぐにご自身と向き合い戦っていらっしゃる真摯な姿、そして、それが出来る強さを持っていらっしゃる羽生選手から、大きな大きなパワーをいただきました。」

### ■松田華音さん プロフィール

4歳でピアノをはじめ、6歳よりモスクワに渡り、エレーナ・ペトロヴァ・イワノワに師事、翌年ロシア最高峰の名門音楽学校、モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校ピアノ科に第一位で入学。

エドワード・グリーグ国際ピアノ・コンクール(モスクワ)グランプリ受賞他、多くのコンクールで優勝を果たす。国立アレクサンドル・スクリャービン記念博物館より2011年度の「スクリャービン奨学生」に選ばれ、2013年2月にはモスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校で外国人初の最優秀生徒賞を受賞。翌年同校を首席で卒業。9月、モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学。2014年11月ドイツ・グラモフォンよりCDデビュー。2017年6月に最新アルバム「展覧会の絵」をリリースした。

松田華音さん 公式ホームページ

<https://www.japanarts.co.jp/artist/KanonMATSUDA>